

「夏休みの思い出と二学期のめあて」

2年 竹内 まお

あしたから夏休みという日、この体育館で1学期のしゅうぎょう式がありました。私の頭の中は、夏休みにやりたいことをそうぞうして、ワクワクでいっぱいでした。

みなさんは、どんな夏休みを過ごしましたか。私は、漢字とマラソンの練習をできるだけ毎日続けることをめあてにしました。走ることが苦手な私は、運動会やマラソン大会でくやしい思いをしました。そんな時、さとみ先生が、「そのくやしさが大事だよ」と教えてくれました。苦手なことをあきらめないでがんばってみたいと考えました。練習で走っているうちに、少しずつ長いきよりを走れるようになりました。きっとわたしに「苦手なことにちょうせんすることは、すてきなことだよ」と、おまじないのぼうしをかぶせてくれたのだと思いました。「ミリーのすてきなぼうし」というお話のように、形は見えないけれど、そうぞうするとぼうしの形が見えてくる、自分だけのぼうしをかぶることができました。

2学期には、マラソン大会があります。去年よりも少しでも早いタイムがだせたらうれしいです。

ここにいる1年生から6年生のみなさんも先生方も、自分だけのすてきなもくひょうのぼうしをかぶっているのだと思います。

今日から2学期です。桑野小学校、みんなの物語のはじまりです。また、私はワクワクしています。